

Microsoft Windows Vistaにおける Campusmate/Portal 非互換項目、及びその対応予定について

Vistaでの主な変更点と、Campusmate/Portalパッケージでの対応予定を以下の表に示します。
ただし非互換内容の調査が完了しておりませんので、今後変更になる事もございます。ご了承下さい。

1.利用ブラウザがInternet Explorer 7 (以下IE7と表記)になる事により、以下の変更があります。

No.	主な変更点	パッケージでの対応
(1)	スタイルシートに変更があります。(Cascading Style Sheet(CSS) 2.1に対応) Internet Explorer 6 で正しく表示されていたCSS1.0対応のWebページが正しく表示されない可能性があります。	対応不要 (*1)
(2)	セキュリティ機能の強化による変更があります。(HTTPS接続において、より安全なSSLv3,TSLv1を採用) 今までアクセスできた(SSLv2.0はセキュリティ上の問題で廃止)Webページにアクセスできなくなる可能性があります。	対象外 (*2)
(3)	タブブラウジングが採用されます。 タブに対応していないプラグイン(アドオン)が動作しなくなります。	対応不要 (*3)

(*1) 今回変更されたスタイルシート仕様をパッケージとしては使用しておりませんので、問題ありません。

(*2) お客様のネットワーク環境に依存します。お客様にて事前にご確認ください。

(*3) IE7のデフォルトの設定ではCampusmate/Portalを使用する上ではタブブラウジングにはならない為、問題なく使用できます。

2.JIS規格の新字体(JIS2004)対応フォントが搭載されることにより、文字の追加と字形の変更があります。

No.	主な変更点	パッケージでの対応
(1)	字形が変更になる文字があります。 例えば、Windows XPとWindows Vistaとの間で字形の差異が発生します。	対象外 (*4)
(2)	新しい文字が追加されます。 Windows Vistaで入力した当該文字が、Windows XPで正しく表示できない場合があります。	対象外 (*5)
(3)	追加される文字の一部が4バイトコードで表現されます。 4バイトコード表現の文字が送信されたサーバ側のプログラムが2バイトコード表現の文字しか扱えない場合など、エラーが発生する可能性があります。	対応予定 (*6)

(*4) OSの文字フォントの問題である為、パッケージでは対応予定はありません。

(*5) OSの文字フォントの問題である為、パッケージでは対応予定はありません。

Vistaとは異なるOSを使用される場合、意図した表示ができない場合があるため、これら依存文字の使用を控えられることをお勧めいたします。

(*6) 4バイト文字を入力できないように対応する予定です。